







# 全国校友大会を開催

## 650人が集い交流深める

令和7年度の日本大学全国校友大会(校友会主催、大学後援)が昨年11月7日、東京都文京区の東京ドームホテルで約650人を集めて開かれた。

喜一会長は冒頭「今年のテーマには全国の校友が思いを一つにし、大学、学生との絆を深めたい」という願いが込められていました。



大貫進一郎学長は「本学は教育、研究、国際化についてあらゆる面で変革を続け、未来に向けて前進している」と述べた。

16学部長と通信教育部長ら来賓を紹介した後、芸術学部客員教授で俳優の船越英一郎氏が音頭を取って乾杯が行われた。同学部の学生らの協力で会場にドローンを飛ばして集合写真を撮るパフォーマンスも行われた。

会の合間に脚本家の中林真理子が来賓祝辞で林真理子が「校友の皆さんからの

園ミホ氏と林理事長によるトークセッションが行われたほか、本学管弦楽団と本学合唱団による演奏ラボレーシヨン、芸術学部殺陣同志会による演舞

4社の試飲コーナーも設けられ、日本酒、ワイン、ラム酒が振る舞われた。

校友が携わる酒造会社の五木田季普(スポーツ科学3年)の2選手は27年シーズンからの加入となる。

戸ホーリーホック(26年シーズンからJ1)内定選手(文理3年)とJ2水手(文理4年)の計4選手。一方、J1東京ヴェルディ内定の平尾勇人選手(文理4年)と浅野良啓選手(文理4年)の計2選手が披露され、会場を盛り上げた。

## Jリーグ加入合同会見

### 過去最高の6人が内定

本学サッカー部は昨年11月28日、Jリーグへの加入が内定した6選手の合同記者会見を経済学部

7号館で開催し、J1浦和レッドダイヤモンズに加入する植木颯選手(経済4年)や、J3福島ユナイテッドFCに入る田中慶汰選手(同)らが決意を表明した(写真)。本

学から6人のJリーグ入りは過去最多となる。2026年シーズンから加入するは植木、田中選手のほか、J3高知ユナイテッドSCに内定した松本大地選手(危

浅野選手を除く5選手は、大学のサッカー部に登録したまま受け入れ先のJクラブの選手として公式試合に出場できるJFA・Jリーグ特別指定選手に認定されている。

6選手がそれぞれありますし、植木選手は「子どもたちに夢や希望を与えられる選手になるため日々努力をしていきた

い」と抱負を述べ、田中選手は「今まで以上に強

い覚悟と責任を持ち、1年間を通して全試合出場を果たしたい」と力を込めた。

## 違法薬物追放に向け啓発

### 職員向け講演会開催

い覚悟と責任を持ち、1年間を通して全試合出場を果たしたい」と力を込めた。

違法薬物追放に取り組む学生部は、職員を対象にした違法薬物乱用防止

令和5年に策定した

「日本大学違法薬物追放

宣言」に関する今年度ア

クションプランの一環。

これまでの学生への啓発

に加え、職員自身が正確

な知識を持つことを目的

に実施された。

参加したのは各部科

の学生課・教學サポート

課員ら40人。

講演では、薬物依存か

らの回復を支援する一般

関係者が、ドラフト会

議で2位指名した本学野

球部の谷端将伍選手(経

済学部4年)の獲得に向

け、昨年10月25日に経

済学部4年)と浅野良啓

選手(文理4年)の計4

選手。一方、J1東京ヴェ

ルディ内定の平尾勇人選

手(文理3年)とJ2水

戸ホーリーホック(26年

シーズンからJ1)内定

選手(文理4年)と浅野良啓

選手(文理4年)の計4

選手。一方、J1東京ヴェ

ルディ内定の平尾勇人選

手(文理3年)とJ2水

# • 学生たちの活躍の場 •

日本大学には学生それぞれの興味に応じて選択できるゼミナールや研究室が多数あります。  
本コーナーでは、学生たちの活動をクローズアップします。

INTRODUCTION

02

生産工学部

## 平山・染宮研究室



### シミュレーションと実作を両立し ものづくりを重視した複合材料研究

生産工学部機械工学科の平山・染宮研究室は、航空機や自動車の軽量化に不可欠な纖維強化プラスチックに代表される「複合材料」を研究している。現在は4年生14人、大学院生8人、博士研究員1人が在籍し、平山紀夫教授と染宮聖人助手が指導に当たる。研究は①医療用複合材料の開発②複合材料の成形法の開発③燃料電池車に搭載する圧力容器の衝撃解析④AI・最適化手法の研究開発一四つの柱で展開。学部生3人ほどに院生1人が付いて、装置の習熟から研究論文の完成までを目指す。また、医療用の複合材料では、松戸歯学部と連携した「目立つにくい歯科矯正ワイヤー」など、実用化を見据えた研究も進行中だ。

#### ◇材料の特性に触れ経験を積む

同研究室の特色は、ものづくりを重視していることだ。「多くの大学の複合材料研究では解析や分析がメインとなりがちです。実際に材料に触れて特性



学生も、実際に成形を行い、材料の特性を直接確かめる経験を積むことができる。

こうしたものづくり教育の成果として、学生有志が課外活動で参加している「学生ブリッジコンテスト」(主催・IHI、先端材料技術協会)が挙げられる。強くて軽い複合材料の橋を競う全国大会で、昨年末の2025年大会では2部門で優勝。2026年春に行われる世界大会出場を決めた。

染宮助手は「企業の評価を受け、自分たちの立ち位置を知る貴重な機会。この大会に臨む上で、時間の使い方が上達した学生が増えました」と参加の意義を語る。小倉慎ノ介さん(修士1年)は「解析だけでなく、日常的に材料に触れる環境にあったからだと思う」と勝利の秘訣を語った。同研究室の学びのすべてが詰まったコンテストとも言える。世界大会を目前に控えた松浦玲斗さん(同)は「世界大会に向けてシミュレーションはできました。あくまでもそれは『空想』の段階。実際に形にしてみて初めて見えてくる課題をつぶして世界大会に挑みます」と力強く語った。

#### ◇企業と連携し実践力を育む

この研究室で学んだ卒業生は自動車や航空機、材料メーカーなどの大手企業へ多く羽ばたいている。今後は国際学会への派遣や企業との共同研究を、さらに強化していくという。スポーツメーカーとの共同研究を経験した嶋村和さん(同)は「タイムマネジメントや報告書の書き方など、実社会で必要なスキルが身に付いた」と語る。平山教授は「社会に貢献できるような研究者となってほしい」と期待を寄せる。

INTRODUCTION

01

芸術学部

## 上村ゼミナール



### 学生の視点で課題を捉え 音楽を通じて社会に貢献する

芸術学部音楽学科情報音楽コースは、最先端の技術を用いた楽曲制作や音楽ビジネスの創出など、新領域を開くクリエイターを育成している。その上で上村ゼミは「音楽の力で社会に貢献する」をテーマに、社会課題と音楽を結び付ける活動の設計と実践に挑んでいる。指導教員の上村さや香助教は、本学在学中にシンガーソングライターとしてデビューし、その後2023ミス日本みどりの大天使として国産木材ギターを用いた林業広報に携わった経験を持つ。こうした背景を生かし、ゼミではサステナブルな社会をキーワードに音楽を幅広い領域で生かすサービスデザインを探究している。

#### ◇社会課題からテーマを見つける

上村ゼミでは3年、4年の2年間で社会課題の中から興味あるテーマを設定し、音楽的手法でアプローチする方法を立案。自ら実行し、事後評価を経て卒業論文へまとめることが主な活動だ。上村助教は「林業従事者の声から課題を捉え、林業応援ソングを自作し国産木材ギターで演奏するなど、現場の声をもとに実践してきました。学生もそれぞれの関心から課題を見つけ、研究に取り組んでいます」と話す。

ゼミ生の研究内容は多彩だ。大室莉渚さん(4年)は、音楽学科1年生を対象にカスタネットの自作キットを使った合奏体験型ワークショップを実施。「人々の幸福度や社会的健康を向上させるために、音楽をどう役立てるかを研究しました。論文にすることで自分の思考を言語化する力が身に付いたと実感しています」と振り返る。進木愛衣さん(同)は「人間関係が複雑化する現代社会で、『居場所』とは何か』をテーマに、演劇学科やデザイン学科の学生の協力を得て、昨年の日芸祭で生演奏ミュージカルを公演。「プロデューサーとして作品をつくり上げる経験はやりがいがありました」と話す。日芸ならではの実践的試みとして好評だったという。古田楽人(仮名・同)さんは「音楽は宇宙規模の共通言語となりうるか」という問い合わせから、音に触れた際に生じる共感覚的な知覚に注目。ワークショップ形式の授業を通して、非言語的なコミュニケーションの可能性を検証している。



自作カスタネットによるワークショップの様子

#### ◇ゼミで得た実践力を将来に生かす

「柔軟な発想を起点に議論を繰り返し、社会との接点を見つけて掘り下げます。大切にしているのは社会に働きかけるアクションを実践すること」と話す上村助教。その目標は本学の自主創造の理念に通じる。ゼミで得た実践力を生かして、大室さんはコンサート企画会社に内定。進木さんはバンド活動を続けながらフリーランスを支える税理士を目指すといい、古田さんは既にプロミュージシャンとして活動中と、それぞれ将来の道は見えている。同助教は「音楽を通して得た視点や姿勢は、進んだ先の分野でも生きる時が来るはず。学生の活躍が広がっていくのを楽しみにしています」と述べた。

## INTERVIEW

## 保護者に役立つミニ講義

## 日銀利上げの家計への影響は?

日本銀行は令和6年3月にマイナス金利政策を解除して以降、利上げを続けている。利上げが家計に与える影響について、国内メガバンクグループでの勤務経験もある、経済学部経済学科の杉山敏啓教授に聞いた。

## 目に見える影響として利息が増加

日銀が利上げに転換した理由は、経済の活況等に伴う物価上昇を緩やかにすることと、異常なマイナス金利政策から脱することでした。

政策金利の引き上げにより世の中のさまざまなお金利が上昇すると、残高×金利で決まる利息が目に見えます。銀行や信用金庫などの預金者が受け取る利息は、以前と比べてだいぶ増えています。国債などの債券についても利率が上がったものを買えば、支払われる利子が増えます。こうした金融資産を持っている人にとって、受け取る利息が増えることは好影響といえます。

金利上昇局面で、銀行融資の基準金利が上がると、お金の借り手である債務者に適用される融資金利も上がります。変動金利型の住宅ローンを利用する家庭にとっては、支払利息が増えると総返済額が大きくなるので悪影響といえます。他方、全期間固定金利型の住宅ローンを以前から利用している家庭では、総返済額は確定しているので、金利

変動は影響しません。

## 金融資産負債の実質的な価値は目減り

預金者にとって、預金利息が増えるのはうれしいですが、手放しでは喜べません。なぜなら、預金金利よりも物価上昇率の方が高い現状では、インフレが進むほどに預金の実質的な価値が目減りするからです。現在、1万円で牛肉1キロを買えるとして、インフレが進んだ将来には、1万円プラス預金利息で買える牛肉の量は、今よりも減ってしまいます。購買力の目減りをカバーするには、預金だけなく金融資産運用の幅を広げることが選択肢です。

一方、住宅ローンなどを利用する債務者にとって、インフレの進行により負債の実質的な価値は目減ります。借入金の元本を毎月均等に10万円ずつ返済する場合、今月返済する10万円よりも、将来に返済する10万円の方が、実質的な負担感は下がっています。ローン金利から物価上昇率を引いた実質金利がマイナスであるうちは、負債の実質的な価値の目減りという好影響の方が強く作用しているといえます。このように実質ベースで考えると、気持ちが少し楽になるでしょう。

今後、日銀による利上げはあと2回ほどあると予測されています。金利と物価上昇率の差がどこまで小さくなるのか、注意が必要です。



経済学部経済学科 杉山 敏啓 教授

## すぎやま・としひろ

平成4年青山学院大経済学部卒。同年より30年まで三和総合研究所研究員、三和銀行事業調査部出向、UFJ総合研究所主任研究員、三菱UFJリサーチ＆コンサルティング金融戦略室長等を歴任。令和2年埼玉大大学院人文社会科学研究科経済経営専攻博士後期課程修了。博士（経済学）。令和7年より現職。

## ネット広告の危険性

## マスマディアの広告とは異質認識を改め上手な付き合いを

インターネット上の情報は日々の暮らしに欠かせない一方、詐欺広告や紛らわしい広告も多数掲載されている。悪質な広告、不審な広告による被害を避けるにはどうしたらいいのか、商学部商業学科の田部溪哉准教授に聞いた。

## ネット広告は事前審査が不十分

テレビ、ラジオ、新聞、雑誌に代表される旧来のマスマディアの広告は、メディア自体に詳細な広告掲載基準があり、何段階もの審査を経るため、違法性の高い広告がることはほぼありません。対してネット広告の場合、広告取引の場を提供しているプラットフォーム事業者は、マスマディアほど厳格な広告審査ができていません。利用者に合わせた広告は絶対的に数が多く、事前審査の網羅性や人の目による確認には限界があり、不審な広告が掲載されるケースも少なくありません。なお現在の日本は、プラットフォーム事業者の責任範囲について、広告主ほど明確な規制がない状況です。

ネット上にはさまざまな広告が混在しており、サイト内に組み込まれたり、SNSなどにコンテンツとして配信されたりしています。インフルエンサーの動画でも、企業から謝金を得ている、いわゆる「案件」が増えてきました。近年はステルスマーケティング規制も強化されており、「PR」「この動画にはプロ

モーションを含みます」などの表記義務があるので、一見して分かりづらいものもあり、注意が必要になっています。

## 信頼できる発信元か必ずチェックする

ネット広告と上手に付き合うには、まずネット上の無料や安い金額で利用できるサービスは、運営費用の大部分が広告収入で賄われている、ということを認識しましょう。映画鑑賞、読書、買い物など別次元の行為だったものが、スマートフォン一つで可能になり、垣根を超えた消費者の時間の奪い合いが起きています。そこでプラットフォーム事業者は、利用者を長く自社サービスにとどめ、広告視聴回数（広告収入）を増やそうとします。広告主もおり文句やコンプレックスを刺激する広告で注意を引き、強引に購入に導く悪質な例が後を絶ちません。こうした実情から身を守るには、自分で学び、経験を積むしかありません。最も基本的な対策は、情報や広告の発信元が信頼できる企業や個人かを常にチェックし、複数の情報源を参照することです。

万一被害にあった場合、明らかな詐欺であれば警察に、契約や購入トラブルは消費生活センターに相談するとよいでしょう。消費者庁のサイトには不正を告発された企業の事例が掲示されているので、疑わしい場合は確認することをお勧めします。



商学部商業学科 田部 溪哉 准教授

## たべ・けいや

平成21年早稲田大商学部卒。28年同大大学院商学研究科商学専攻博士後期課程退学（単位修得）。25年同大商学部院助手、29年城西大経営学部助教等を経て令和6年より現職。

## INTERVIEW

## 保護者に役立つミニ講義

## 大規模火災にどう備えるか

昨年末、大分市佐賀関で起きた大規模火災は、さまざまな要因が重なって起きた災害だった。地震や台風など自然災害が大規模化する現状で市街地で起きる火災にはどう備えたらよいのか、理工学部土木工学科の長谷部寛准教授に聞いた。

## 山火事の延焼は思っているより速い

道路や橋梁、都市計画などを研究する土木工学科で、私は風工学を専門にしています。長く大きな橋への風の影響が主な研究テーマですが、近年では山林火災に与える風の研究も行っています。

ここ数年、世界各地で起きている山林火災の原因には、人的要因だけでなく、乾燥と落雷による自然発火も含まれます。山林火災は帶状に広がってかつ急速に進む性質があり、例えば米国のカリフォルニアでは、フットボールのフィールド程度の面積を1秒間で焼き尽くした分析結果もあります。傾斜地の場合は下から上に向かう方が早く広がります。風の影響も大きく、私たちの実験では、風速が2倍になると延焼速度はおよそ4倍になる（二乗に比例する）というデータも得られています。つまり、強風の日の延焼速度は考える以上に速い、と思っていた方がいいでしょう。

また、雨が降って地面が湿っていれば延焼しにくくなりますが、乾燥して地面に水分がほとんどない

風の力を甘くみてはいけない  
自治体の情報を活用し事前に把握する

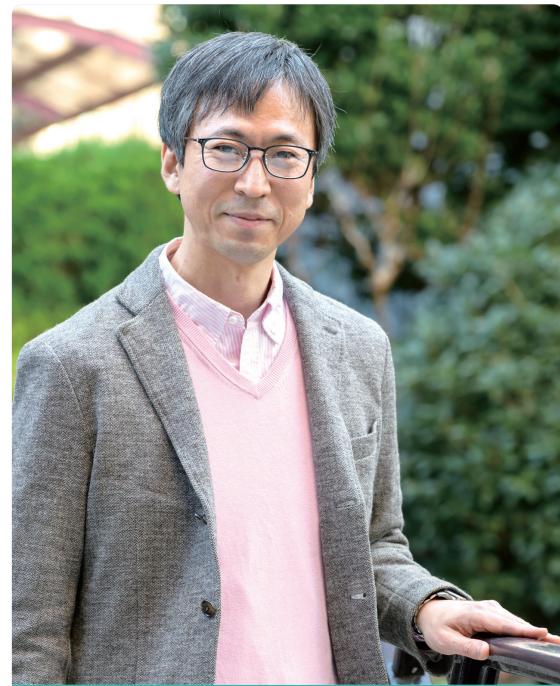
状態では落ち葉も乾燥し、一層燃えやすい状態にあります。日本では冬の乾燥した時期は注意が必要です。

## 自宅周辺の環境と避難経路を知る

大分市佐賀関の火災は、海と山に挟まれ風の吹き込みやすい地形で、当日も強風という状況で発生。さらに冬場にさしかかる乾燥した時期に加え、木造住宅が密集し消防車が入れなかつたことも災いしました。こうした強風が吹きやすい地形、消防作業が難しい住宅密集地は全国各地で見られます。

一方、都心部などの市街地での火災は、また違った難しさがあります。建物の形や配置によって吹き抜ける風向きや風速が大きく変化するからです。ビル風が複雑に発生するため、風の予測は非常に困難です。最近ではAIを使ったシミュレーション技術も開発されつつありますが、都心部の火災は山林火災よりも現象が複雑化しやすいと言えます。

火災の被害から身を守るために、自宅の周囲の環境と火災が起きた際の避難経路を事前に知つておくことが重要です。特に大規模火災は大地震の際に起きる可能性が高いため、地震とセットで想定する方が現実的です。各自治体が公開している災害時のハザードマップや避難所情報などを確認し、把握しておくようにしましょう。



理工学部土木工学科 長谷部 寛 准教授

## はせべ・ひろし

平成13年本学理工学部卒。15年本学大学院理工学研究科土木工学専攻修士課程修了。同年本学助手、23年同専任講師等を経て29年より現職。

## ワクチンが注目される帯状疱疹とは

生涯で3人に1人がかかる病気  
自治体の助成等も利用し、ワクチンの予防接種を

ここ数年、帯状疱疹ワクチンの予防接種について頻繁に見聞きするようになっている。その背景にはどのような実情があり、なぜ今注目されているのか、医学部医学科の藤田英樹教授に聞いた。

## 水ぼうそうと同じウイルスが原因

帯状疱疹は、水ぼうそうの原因である水痘帯状疱疹ウイルスの体内での再活性化によって起こります。最近注目されていますが、急に増えたわけではありません。水ぼうそうにかかると治った後も神経節にウイルスが残り、加齢などの要因で免疫力が落ちると再活性化します。その際、知覚神経に沿って帯状に水疱が出るため帯状疱疹と呼ばれます。主な症状は水疱による皮膚の痛みやかゆみで、水疱が出て72時間以内に治療を開始することが望ましいとされます。目や耳の周りに発症すると視覚障害や内耳障害、顔面神経障害などにつながることもあるため、すぐに治療を受けましょう。

重症化するとウイルスが血液に乗って体内を巡り、全身で水疱が発生することもあります。治療には抗ウイルス薬を服用しますが重症の場合は点滴治療や入院が必要になり、痛みが長く続いたりします。

ウイルスが再活性化すると、まず体の一部で痛みを感じ、数日から10日ほど後で水疱が現れます。

厄介なのは、頭痛など痛みが出ても、水疱が出るまで帯状疱疹とは分からず、痛みの原因をすぐには特定できないことが少なくないことです。

## 医療コスト削減のためにも予防接種を

帯状疱疹は高齢者に多く、生涯で3人に1人はかかるといわれます。また平成26年の水ぼうそうワクチン定期接種化以降、子どもの水ぼうそう激減により親世代のこのウイルスに対する免疫力が低下し40歳代でも帯状疱疹が増えています。ウイルスが原因のため他者に水ぼうそうとして感染することもあります。重症化して入院治療になれば社会全体の医療コスト増にもなり、放置できません。

予防手段としてはワクチンの接種が最も効果的です。近年、海外の製薬会社がより効果の高いワクチンを開発し日本でも使用されるようになりました。テレビや新聞等で見る機会が増えたのは、行政もワクチンによる予防を推奨しているためです。

ワクチンは主に50歳以上の方が接種可能で、自治体によって費用の助成が行われています。特に65歳を迎える方は定期接種の対象となるため、定年退職を機に接種する方も多いようです。助成の条件や期間は自治体によって異なるため、調べておくとよいでしょう。自治体から案内が届いた場合は、基本的に接種することをおすすめします。



医学部医学科 藤田 英樹 教授

## ふじた・ひでき

平成11年東京大医学部卒。17年同大大学院医学系研究科外科学専攻博士課程修了。医学博士。19年同大助教、26年本学准教授等を経て令和5年より現職。



# スペシャリスト に聞く!



Q 危険ドラッグと呼ばれる薬物は  
どのように流通しているのでしょうか。

危険ドラッグ（デザイナードラッグ）の多くは、法的に規制された薬物の化学構造を変えた成分が、さまざまな製品に混入されて流通します。これまでに国内で確認された例には学術用研究物質（粉末）、アロマリキッド（液体）、芳香剤（固形）、お香（ハーブ製品）、グミ（個体）などがあります。電子タバコに付けるリキッドやお菓子のグミなど、日常的に接している製品と同じ外見をしているため薬物と分からず、危険だという意識を持たずに使用してしまうところが問題です。危険ドラッグの増加は世界共通で、海外で新しい製品が流行するとそれほど時間差なく日本でも流行する傾向があります。

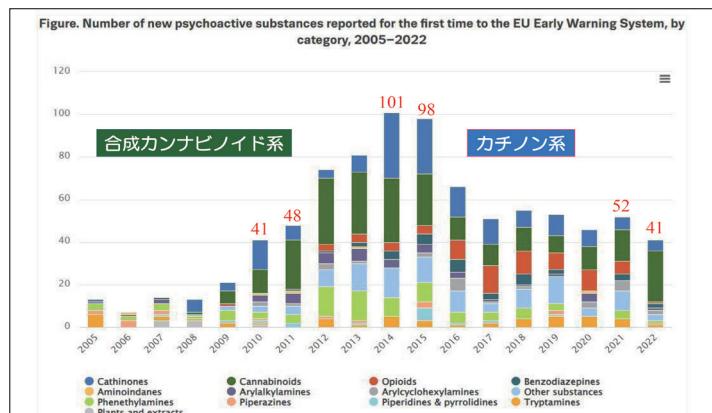
Q 危険ドラッグの増加には  
どのような背景があるのでしょうか？

世界中で取り締まりが厳しくなり、違法薬物の流通が難しくなったことや、インターネットで海外取引が容易になったことが理由と考えられます。輸入品は税関で検査されますが、法規制された薬物が含まれていなければ差し止めできません。

薬物の化学構造には、精神作用を引き起こす核となる部分があります。例えば近年急速に増えている、大麻と同様の作用を示すとされる合成カンナビノイド系の化合物【表参照】。これらも核となる部分を有することが知られています。大麻に含まれるこの核を持つ化合物ではテトラヒドロカンナビノール（THC）が知られており、麻薬として規制されています。一方、化学構造が類似するカンナビジオールは規制されておらず、いわゆる健康食品や化粧品に配合され市販されることがあります。THCが一定濃度を超えて検出すれば違法となります。化学の知識があれば類似の核を有し、化学構造の違う新たな化合物をつくることができるため、悪意を持った者が法の目をくぐり、お香やグミに混入させて「安全な製品」と偽装して危険ドラッグを流通させているのです。

こうした事態は放置されているわけではありません。日本では国立医薬品食品衛生研究所や都道府県の衛生研究所が疑わしい製品の分析を行っています。東京都には知事指定薬物という制度があり、新たな危険ドラッグ成分は条例で規制できます。この情報は国にも共有され、1週間程度で全国でも規制されます。ただし法律化には厳密に化学構造を特定する必要があり時間がかかるため、残念ながら悪徳業者と法規制の「いたちごっこ」になっているのが実情です。

EU早期警戒システムで初めて報告された新規精神活性物質の数（2005～2022年）



覚せい剤や大麻などは違法薬物として法律で規制されていますが、その一方で、化学構造を変えることで法的規制を逃れる危険ドラッグが急速に増えています。日常生活に巧みに忍び込む危険ドラッグの実態について知つておきましょう。

## 装いを変えた危険な薬物



薬学部薬学科  
なかじま じゅんいち  
中嶋 順一 教授

平成3年本学理工学部卒。同年東京都薬用植物園、9年東京都立衛生研究所（15年に東京都健康安全研究センターに組織名変更）。25年本学より博士号（薬学）を取得。令和3年同センター薬事環境科学部環境衛生研究科長、5年副参事研究员を経て6年より現職。

### デザイナードラッグ

危険ドラッグの別称。覚せい剤や麻薬などの規制薬物と類似の化学構造や有害性を有することが疑われる物質であり、もっぱら人の乱用に供することを目的として製造・販売されるもの。フェンタニル系合成麻薬に対して使われ始めた用語だが、1980年代以降MDMAの流行時に広まった。構造により、トリプタミン系、フェネチルアミン系、ピペラジン系、合成カンナビノイド系化合物等に分類される。（日本薬学会HP/薬学用語解説より一部抜粋）

### キーワード



Q 危険ドラッグから身を守るには  
どうしたらよいのでしょうか？

香料やお菓子に姿を変えた危険ドラッグは外見だけでは区別がつきません。こうした製品は極端に高額となるため金額が目安ともなりますが、イベント会場等で無料配布された例もあり注意が必要です。確実なのは生産者や販売者の顔が見える、信頼できる製品以外は絶対手に取らないことです。

最近深刻なのは高校生や大学生など若年層にも広がっていること。友人に誘われて興味本位で使ってしまったり、やさしい言葉に乗せられて買ってしまったりする例が多いようです。教育を通じて薬物の健康被害の危険性を十分に認知させる必要があるでしょう。また、危険ドラッグに手を出してしまうのは、心に不安を抱える学生が増えているためとも考えられます。社会全体で若い人に寄り添い、不安を解消する環境づくりも必要です。本学でも学生相談窓口などを設け、心のケアに配慮する体制をとっています。薬学部あるいは薬学部の卒業生が危険ドラッグの撲滅に少しでも貢献できることを、心から願っています。